

名作の目撃者になる――
2026年秋、名古屋でリブート！

10.3^金、4^土
トークイベント
開催決定！

produced by ミッドランドスクエア シネマ

どまんなかアニメ映画祭
:new era 2

日程 2026.10.2^金～8^木 会場 ミッドランドスクエア シネマ
(ミッドランドスクエア商業棟5階)

主催:ミッドランドスクエア シネマ 企画制作:中日本エージェンシー 協力:アニメビジネスクリエイト 原画:utu 後援:愛知県

<https://x.com/domannaka758>

公式Xアカウント (@domnaka758)

©2026 ミッドランドスクエア シネマ (NOT FOR SALE)

MIDLAND SQUARE CINEMA

どまんなか
アニメ映画祭
スピノフ企画

好きだから続けてる、
それだけだ。

第3回
うえだ
植田アニメ映画祭

コメンタリー付き
35mmフィルム上映

ホスト:植田益朗
ゲスト:諏訪道彦(アニメ企画・プロデューサー)
ゆきのさつき(声優)

日程 2026.10.3^土
会場 ミッドランドスクエア シネマ (ミッドランドスクエア商業棟5階)
上映作品 『犬夜叉 鏡の中の夢幻城』

公式Xアカウント (@domnaka758)

©2002 高橋留美子/小学館 発売テレビ サンライズ 小学館集英社プロダクション
日本テレビ 監製 読売テレビエンタープライズ

主催:ミッドランドスクエア シネマ 企画制作:中日本エージェンシー 協力:スカイフォール、アニメビジネスクリエイト 原画:西位輝実 後援:愛知県 <https://x.com/domannaka758>

©西位輝実・ミッドランドスクエア シネマ (NOT FOR SALE)

第3回

植田アニメ映画祭

10.3

映画 犬夜叉 鏡の中の夢幻城

監督:篠原俊哉

声の出演:山口勝平/ゆきのさつき ほか

STORY

犬夜叉たちは奈落を倒し、隠穴を失った弥勒は寺へ戻り、弟を見つけた珊瑚は村へ帰る。奈落の支配から抜け出した神楽は、命鏡の鏡に封じられていた神久夜を襲うと、羽衣をもつとかごめを夢幻城に連れ去る。襲った神久夜は弥勒とともに夢幻城へ乗りこむ犬夜叉、しかし神久夜は時を止め、犬夜叉を自分の僕にすべく「妖怪になりたい」という願いを叶えようとする。人間の心を失いかけた犬夜叉を止めたのはかごめの口づけだった。そのとき奈落が復活、三つ巴の戦いとなるが、それを制したのはやはり犬夜叉たちだった。

ホスト:植田益朗 (アニメプロデューサー)

登壇者

ゲスト:諏訪道彦 (アニメ企画プロデューサー)

ゲスト:ゆきのさつき (声優)

登壇者3名によるコメントリー上映

※本編の音量は小さめで上映となります。ご了承ください。

【SCREEN7 35mmフィルム上映】

15:50～18:05

上映前トークイベント 15:50～16:05

上映後トークイベント 17:45～18:05

本編 99分 鑑賞料金 3,800円

【諏訪道彦 プロフィール】

1959年愛知県生まれ。1983年YTV入社すぐ制作部配属「11PM」ADからスタート。その後東京へ転動。1986年1月からアニメ「ロボタン」でプロデューサーデビュー。「シティーハンター」「YAWARA!」「コボちゃん」「名探偵コナン」「犬夜叉」「ブラック・ジャック」「結界師」「ヤッターマン」「輪廻のラグランシア」「電波教師」など企画・プロデュース。「魔法騎士レイアース」「金田一少年の事件簿」プロデュース。「MXI」、劇場版オリジナルアニメ2021年「神在月のこども」スーパーバイザー。劇場版は「名探偵コナン」シリーズは23作目「結城の拳」まで企画・プロデュース。劇場作品は2019年「シティーハンター 新宿プライベートアイズ」チーフプロデューサー。2023年「天使の涙(エンジェルダスト)」スーパーバイザー。25年携わったコナンのプロデュースは卒業して、現田は株式会社アムVP代表取締役として、引き続き新作「うさ探偵」などアニメーションの企画プロデュースを実行しています。現在大阪芸術大学教授、大阪工業大学客員教授。島根県道後使 鳥取県アドバイザースタッフ 愛知県豊田市 スペシャルサポーター

【ゆきのさつき プロフィール】

誕生日は5月25日。血液型はO型。出身地は京都・滋賀で特技は関西弁。趣味は「バク・旅行・飛行機修行・和装・色んなアニメの自説。」「犬夜叉」日暮かごめ役、「フルメタル・パニック!」千鳥かなめ役、「鏡流」志村光監督、「ひぐらしのなく頃に」園崎魅音・時音役、「プラネテス」田名部愛役、「サイボーグ009」003 フランцузェ役、「BLEACH」四楓院夜一役、「テイルズ オブ ジェアリス」アリエンダ役、「物語シリーズ」臥煙伊豆子役、「バビロン」曲世愛役 etc.

どまんなかアニメ映画祭

:new era

10.3

上映作品・スケジュール

009 RE:CYBORG (2D版)

監督:神山健治

声の出演:宮野真守/斎藤千和 ほか

STORY

物語の舞台は、2013年の現代。ロンドン、モスクワ、ベルリン、ニューヨーク、上海……大都市の超高度ビルが次々と構築するという、同時多発破壊事件が発生。いつ、誰の意思で計画されたかともわからぬ無差別テロは、世界を不安とパニックに陥れていた。かつて世界が危機に陥るたびに、人々を救った人々のサイボーグ戦士がいた。その役目を継ぎ、各々の役割へ帰っていたゼロセロナンパーサイボーグは数多の敵である利己も「家」の記憶がけいによって、再び戦場へと送り出された。一方、ゼロセロナンパーサイボーグのリーダーである日本人、009と名付ジョーは、過去の記憶を消し、東京・六本木でひと暮らししていた。サイボーグ戦士最後の切り札であるジョーは、ギルモア博士によって30年間、3年に一度、記憶をリセットされ、高校3年間で繰り返していたのだ。全世界同時多発破壊事件の犯人とは何者か?ロード右の時代、彼らは、誰かのために戦うのか?彼らが立ち向かう、新たな時代の正義とは?ジョーの記憶が呼び覚まされた時、ゼロセロナンパーサイボーグの、新たな戦い、切実さ!

【SCREEN1】

9:00~10:48

開会の辞(近藤良英) 9:00~9:05

本編 103分 鑑賞料金 2,000円

番外編

特別トークイベント

平成アニメを語りつくす会 Ep1

登壇者

植田益朗(アニメプロデューサー)

諏訪道彦(アニメ企画プロデューサー)

長崎行男(音響監督)

松井裕奈(俳優・作家)

司会:石井誠

【SCREEN3】

18:35~20:15

トーク 100分 鑑賞料金 3,800円

【長崎行男 プロフィール】

1954年(昭和29年)8月5日、千葉県船橋市生まれ。法政大学経営学部卒業。大学卒業後、芸能プロダクション勤務を経て、ソニー・ミュージックエンタテインメントに本社。アーティストのレコーディング・ディレクターを務める。また、映画、アニメーション、コミック・雑誌等の音楽プロデュースも行い、サントラ盤のレコードを多数制作、平行して、アニメ&ゲーム作品のプロデュースも手掛ける。現在は独立して、音響監督&音楽プロデューサーとして活動している。音響監督作品「新劇場版 銀魂-吉原大炎上-」(安藤尚也監督)、「劇場版モノノ怪 蛇神」(中村健治総監督・越田知明監督)、「BLEACH 千年血戦篇-福進軍-」(田口智久総監督・村田光監督)、「リィンカーネーションの花井」(久藤真監督)、「ニワトリ・ファイター」(鈴木大介監督)、「自衛隊役令嬢な婚約者の観察記録」(山元肇一監督)、「ワールドイズスタンピング」(黒柳トシマ監督)他多数

【松井裕奈 プロフィール】

1991年生まれ、愛知県出身。2008年デビュー。近年の主な出演作は、舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」、大河ドラマ「どうする家康」、連続テレビ小説「おむすび」ほか。2019年に「読家デビュー」、作家としても活動中。2026年秋よりNHK夜ドラマ「青の花 霧の森」に出演。

ごあいさつ

いつも応援いただき、誠にありがとうございます。今回のnew era 2)では、2000年から2020年まで一〇年の歴史を、時代を引っかっアニメ映画を観望しました。プログラムのディレクターにはアニメビジネスに造詣の深い「かわかみゆかり」さんをお迎えし、これまでとは一味違った、新鮮な構成の上映プログラムが実現しています。この方式は今後も継続して、地域に根ざしたアニメ文化の発信の場として提供していきたいと考えています。これまでできていなかった番組にもお申し込みいただけます。今後とも変わらぬご支援、ご厚意を賜いますようお願い申し上げます。皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

どまんなかアニメ映画祭 :new era

総合プロデューサー

【映画アニメ映画祭】

企画・プロデュース: 植田益朗

東のエデン

劇場版I The King of Eden

東のエデン

劇場版II Paradise Lost

監督:神山健治

声の出演:木村良平/早見沙織 ほか

STORY

2011年2月19日、60発のミサイルが日本各地を攻撃した。誰にも知られることなくその危機を救った“電R 明”は事件後、忽然と姿を消す。彼を見守った森美 咲に、ノブレス携帯と、「俺はずっと、君と一緒に旅した場所にいる……」というメッセージを残して。それから半年後、Mr.OUTSIDEによって選ばれた12人のセレンノたちのゲームは、終わってはいなかった。再び動き出す彼らの活動履歴と、滝沢のメッセージを頼りに、咲はひとり、ニューヨークへと旅立つ。

登壇者

ゲスト: 神山健治(監督)

インタビュー:三崎智子

2本立て上映

【SCREEN1】

11:20~15:20

休憩時間 12:42~13:00

トークイベント 14:32~15:20

本編 82分

劇場版II Paradise Lost 92分

鑑賞料金 5,000円

【神山健治 プロフィール】

1966年生まれ。埼玉県出身。アニメーション監督、脚本家、演出家。日本を代表する映像クリエイターの一人として、国内外で高い評価を受けている。背景美術スタッフとしてアニメ業界に入り、「AKARI」【魔女の宅急便】などの名作に参加。その後、演出・脚本分野へと活動の幅を広げ、2002年に放送された「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX」では監督・シリーズ構成を務める。高度情報化社会とネットワーク社会をテーマにした先進的な作品世界は国内外で高く評価され、神山監督の名を世界に知らしめた。2009年には、原作・脚本・監督を兼任したオリジナルアニメ「東のエデン」を発表。記憶を失った青年・滝沢明と就職活動中の大学生・森美咲の出会いから始まる物語は、現代日本が抱える閉塞感や若者たちの未来への希望を描き、多くの視聴者の共感を集めた。テレビシリーズの大きな反響を受けて制作された劇場版「東のエデン 劇場版I The King of Eden」および「東のエデン 劇場版II Paradise Lost」は、物語の完結編として高い支持を得ている。そのほか、「精霊の守り人」【009 RE1】「ひるね姫〜知らないワタシの物語〜」【永遠の831】など数々の話題作を手掛け、近年は「攻殻機動隊 SAC_2045」や「ロード・オブ・ザ・リング/ローハンの戦い」など、最新技術を取り入れた映像表現に挑戦を続けている。「東のエデン」は、SNSやスマートフォンが社会に浸透する直前の時代に、「この国の未来を変えるのは誰か」というテーマを鮮烈に描いた作品であり、放送から15年以上を経た今もなお新鮮な輝きを放ち続けている。

【松井裕奈 プロフィール】

1991年生まれ、愛知県出身。2008年デビュー。近年の主な出演作は、舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」、大河ドラマ「どうする家康」、連続テレビ小説「おむすび」ほか。2019年に「読家デビュー」、作家としても活動中。2026年秋よりNHK夜ドラマ「青の花 霧の森」に出演。

プログラムのディレクター:かわかみゆかり(アニメビジネスクリエイター)

オタクマーケティングを専門とするプロデューサー・プランナー・アニメ・マンガ・キャラクターなどのIPコンテンツを活用し、異業種企業や自治体と連携した企画・プロデュースを行う。ファン・視点とビジネス視点を掛け合わせた企画設計を強みとする。日本唯一の「アニメ×異業種」のアワード「アニメのつくりアワード」の審査にも携わる。テレビアニメ・劇場版アニメを年間230~240作品、2.5次元舞台を年間約40公演観劇するほか、ゲームなど幅広いコンテンツに親しみ、その知見を生かして作品選定や企画立案に携わる。

名古屋 年2回の恒例イベント

5月

どまんなかアニメ映画祭

80年代の名作

10月

どまんなかアニメ映画祭 :new era

平成を代表する作品

10.4

上映作品・スケジュール

虐殺器官

監督:村瀬修功

声の出演:中村悠一/三上 悠 ほか

STORY

テロの脅威にさらされ崩けたアメリカは、その恐怖に対抗すべく徹底した情報管理システムを構築していた。一方、アメリカ以外の世界各地では紛争の激化が続いていた。世界の紛争地を飛び回る軍事特殊部隊クラヴィス・シェバード大尉に、謎のアメリカ人の追跡ミッションが下る。その男、「ジョン・ボール」は、紛争の予兆とともに現れ、その紛争が泥沼化するとともに忽然と姿を消してしまう。かつて有能な元言語学者だった彼が、その地で何をしていたのか。アメリカ政府の追求をかわし、彼が企てていたことは……? ジョンがチェコに潜伏しているという情報を元にクラヴィスは追跡行動を開始。チェコにはかつてジョンと関係のあった女性リツアがいた。「虐殺の王」と呼ばれるジョンの目的は一体何なのか……。クラヴィスはジョンから驚くべき真実を聞かされる。

登壇者

ゲスト:塩澤快浩(編集者)

インタビュー:藤澤亮太

【SCREEN3】

9:00~11:40

トークイベント 10:55~11:40

本編 115分 鑑賞料金 3,800円

【塩澤快浩 プロフィール】

1968年生まれ。早川書房シアエディター。1991年入社後、28歳の若さでIS-Fマガジンの第4代編集長に就任。書籍レーベルの立ち上げや「ハヤカワSFコンテスト」の創設に尽力。アニメ映画化もされた「虐殺器官」の伊藤 計嗣氏をはじめ、円城塔氏、沖方氏など、ゼロ年代以降の日本SF界を牽引する数多くの才能ある作家を発掘・育成し、世に送り出し続けている。

登壇者

ゲスト:水島努(監督)

ゲスト:大原さやか(声優)

インタビュー:小林治

【SCREEN7 35mmフィルム上映】

12:10~13:55

トークイベント 13:10~13:55

本編 60分 鑑賞料金 4,400円

劇場版 xxxHOLiC 真夏ノ夜ノ夢

監督:水島努

声の出演:大原さやか/福山潤 ほか

STORY

どんな願いも叶えられない不思議な力をもつ侑子のもとに、謎のオウガシンの招待状が届く。会場の洋館で主催者待つ彼女だったが、主催者は現れない。そんななか、他の参加者が謎の失踪を告げていく。

【水島努 プロフィール】

長野県松本市出身。シンエイ動画で制作進行や監督を経験した後独立。コメディから青春ドラマ、ミステリー、ミリタリー作品まで幅広いジャンルを手がけ、独創的な演出と確かなストーリーテリングで高い評価を得ている。代表作には「ジャングルはいつもハレのちぐう」「おおきく振りかぶって」「【Another】」「ガールズ & パンツァー」「SHIROBAKO」「荒野のコトブキ飛行隊」「終末レインどこへいく?」などがある。2006年には、CLAMP原作のテレビアニメ「xxxHOLiC」の監督を務めた。妖しく幻想的な世界観と、人の願いや業を描く深い物語を映像化し、独特の映像表現や演出によって作品の魅力を鮮やかに引き出した。同作は現在もCLAMP作品を代表するアニメ化作品の一つとして高く評価されている。また、「SHIROBAKO」ではアニメ業界を舞台に、作品づくりに情熱を注ぐ人々の姿をリアルに描き、多くのファンやクリエイターから共感を集めた。「ガールズ&パンツァー」では戦車という異色の題材をエンターテインメントとして昇華し、大きな社会現象を巻き起こしている。ジャンルを超えて魅力的なキャラクターと濃密なドラマを描き続ける、日本アニメ界を代表する監督の一人である。

【大原さやか プロフィール】

12月6日生まれ。神奈川県出身。声優。2013年に第7回声優アワード助演女優賞を受賞。「xxxHOLiC」「xxxHOLiC◆継」 杏原侑子役、「ARIA」シリーズ アリシア・フローレンス役、「FAIRY TAIL」エルザ・スカーレット役、「Fate/Zero」アリスフィール役、「うみかこのなく頃に」ペトリッチ役、「機動戦士ガンダムSEED C.E.73-STARGAZER」セレーネ・マクグリフ役、「美少女戦士セーラームーンCrystal」海王みちる/セーラースプーチン役

一般上映スケジュール

10.2金~8木

詳細は公式Xにて公開中

特別鑑賞料金1作品(割引・無料券不可)

鑑賞料金:2,000円均一

※「東のエデン劇場版I The King of Eden」「東のエデン劇場版II Paradise Lost」2本立て:2800円

※「映画犬夜叉 鏡の中の夢幻城」の上映はありません。

※トークイベント・入場特典は付いていません。

上映会場:ミッドランドスクエア シネマ

名古屋市中村区名駅4-7-1ミッドランドスクエア商業棟5F TEL:052-527-8808

特別上映のため、各種割引、株主ご優待券、招待券、各種引換券はご利用いただけません。プレミアムシートは追加料金800円でご利用いただけます。上映作品によっては、映像や音声などが乱れる場合がございます。各作品の上映時間は劇場HPにてご確認ください。登壇者並びにスケジュール変更の際は何卒ご了承ください。登壇者変更の場合でも他日への変更・払戻しはいたしかねます。